



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和8年6月28日

ダオラダオラ 7連勝目は菖蒲洞特別

6月28日(日) [第5回高知競馬第2日] 菖蒲洞特別(3歳以上C級以下、1,600m)を実施しました。

レース序盤、スタート良く逃げたミラクルドリーム(大澤誠志郎騎手)を追ってアプサラー(佐原秀泰騎手)、テーオーシリウス(城野慈尚騎手)らが続いて、人気のダオラダオラ(赤岡修次騎手)とメイショウカズサ(永森大智騎手)は好位、全体は縦長で進行。2周目の3~4コーナーで位置取りを上げたダオラダオラがミラクルドリームに迫りつつ最後の直線へ。懸命に逃げ切りを狙うミラクルドリームをゴール前でダオラダオラが捉え切って2馬身差で勝利。

ダオラダオラは破竹の7連勝で初の準重賞勝利を果しました。

優勝馬

ダオラダオラ号(騙6・鹿毛) 宮川浩一厩舎
父 ドレフォン
母 シェーネフラウ(母の父 ゼンノロブロイ)
馬主 吉田一成
生産者 タイヘイ牧場

赤岡修次騎手のコメント

「もともと馬が砂を嫌がる場所があるので、そのあたりを気をつけながらレースを進めました。前回被せていた分、その経験が生きたのか、今日はしっかり我慢して走ってくれました。最後までよく頑張ってくれましたし、ここまでしっかり勝ち続けてきてくれたので、今日の準重賞も無事勝つことができ本当に嬉しく思います。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2026%2F06%2F28&k_raceNo=10&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 事業企画課

メール: pr@keiba.or.jp

電話: 088-841-5123 FAX: 088-841-5130

